

ミニ観察会記録

日時：平成30年6月24日(日)13時～15時 天候：雨後曇 気温：23℃

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

テーマ：恵みの雨

観察園の谷戸は朝から小雨が降り、多くの生き物にとって恵みの雨となったようです。植物も小さな動物も生き生きと輝き、生命力にあふれているように見えました。

植物ではキブシ、オニグルミ、フジ、サンショウ、ミツバアケビ、サルナシ、ハナイカダ、ヒメコウゾ、エゴノキなどの春咲いた花が実を一層大きくしており、またタイサンボク、ハンゲショウ、コウホネ、アサザ、スイレンなども元気よく夏に向け花をつけていました。

チョウやトンボなどの小動物の蛹や幼虫が新しい世代を受け継いでいるようでした。



ハンゲショウの群落



オニヤンマの羽化

鳥類では夏鳥のアカショウビンが「キョロロロ、キョロロロ」と独特な鳴き声で谷戸をにぎわせていました。その他ホトトギス、ウグイス、コジュケイ、シジウカラ、ガビチョウが観察されました。



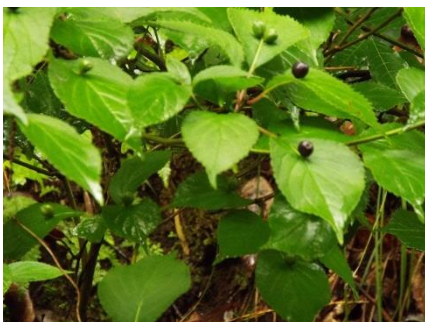
アサヒナカワトンボ



ミスジマイマイ



キセルガイの仲間



ハナイカダ



シロソウメンタケ



カマキリの幼虫

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>